茶会

嵐山吉兆で祝う 新春の特別茶会

お申込

京の冬景色と、唯一無二のおもてなし。日本最高峰の料亭、京都吉兆の洗練された空間を舞台に、贅を尽くした茶会を催します。新春を寿ぐ濃茶と薄茶の茶席、そして吉兆の技が光る極上の懐石料理。この日限りの極上なひとときをお愉しみください。

【開催】

2027年 1月27日(水)

【時間】

1席目 12時 ～ 15時10分(予定)
2席目 13時 ～ 16時10分(予定)

【開催】

2027年 1月28日(木)

【時間】

1席目 10時 ～ 13時10分(予定)
2席目 11時 ～ 14時10分(予定)
3席目 12時 ～ 15時10分(予定)
4席目 13時 ～ 16時10分(予定)

※ご都合のよい時間をお選びください
※茶席の後に懐石となります。お料理一品一品の味わいと、贅沢な時間をご堪能ください

※お料理はイメージです

【茶席】席主：佐山宗準
(濃茶・薄茶席)

【会費】
80,000円(税込)　【定員】15名(各席)

【会場】京都吉兆　嵐山本店

京福電鉄(嵐電)「嵐山」駅より徒歩約6分 / 阪急電鉄「嵐山」駅より徒歩約15分
JR「嵯峨嵐山」駅南側出口1より徒歩約20分 / JR「京都」駅より通常時タクシー 約40分)

京都吉兆　玄関

ブロムホフと家族の肖像画 ©Collection Wereldmuseum Coll. nr.7369-1

遠州筆消息　長崎代官宛の軸

200年前の帛紗と茶巾
©Collection Wereldmuseum Coll. nr. RV-360-2158,2159

黒楽茶碗
©Collection Wereldmuseum Coll. nr. RV-360 -2153

2日目 12月21日(月)　異国情緒ただよう平戸　まつらの茶の湯

松浦史料博物館

平戸藩の藩主、松浦家の歴史史料や
伝来の美術品を所蔵する博物館

松浦史料博物館

- 岡山芳治館長による、
  宗及茶湯日記(天王寺屋会記※)
  原本の鑑賞と特別解説

※堺の豪商、天王寺屋の
津田宗達・宗及・宗凡と
三代に渡る茶会記

- 12代藩主松浦栓公により建築された
  草庵茶室「閑雲亭」にて
  武家茶道松浦鎮信流の茶席

茶室　閑雲亭

昼食　眺望亭 寅の月

平戸城を望む、眺望でこだわりの平戸食材をお愉しみください。

平戸蔦屋　平戸藩松浦家御用菓子司

お話「南蛮銘菓を由来とする平戸菓子の歴史」「百菓之図の解説」

平戸銘菓カスドース

現地発着のお客様：JR武雄温泉駅15：05頃着後、解散となります。
羽田発着のお客様：羽田空港18：45頃着後、解散となります。

写真提供：(一社)長崎県観光連盟

ツアー

海を渡った茶の湯

異国情緒が息づく長崎茶の湯旅

江戸時代、出島オランダ商館長ブロムホフが持ち帰った、200年前の茶道具が日本に里帰りします。オランダと縁が深い、ハウステンボスでの鑑賞と茶席に加え、平戸藩・松浦家ゆかりの茶の湯にも触れる、異国情緒ただよう旅にご案内します。

お申込

【開催】12月20日(日)～21日(月) 1泊2日　【定員】20名 (最少催行人員16名 添乗員同行)

【会費】

羽田空港発着のお客様　262,000円(税込)

ご集合 8時40分 / 解散予定 18時45分頃

※伊丹空港から長崎空港への飛行機をご利用の方も羽田発の方とご一緒に貸切バスにご乗車いただけます。

現地発着のお客様　195,000円(税込)

JRハウステンボス駅 ご集合 12時30分 / JR武雄温泉駅 解散予定 15時5分頃

ハウステンボスまでJRをご利用の方 ※ハウステンボス駅改札口にお迎えがございます。
10時31分 JR博多駅発 ～ 12時22分 ハウステンボス駅着の列車(ハウステンボス19号)でお越しください。

1日目 12月20日(日)　海を渡った茶の湯

ホテルヨーロッパ　ハウステンボスが誇る最上級のクラシカルホテル

昼食　日本料理「吉翠亭」(日本料理)

ハウステンボス美術館
特別鑑賞『OTEMAE～ブロムホフ 茶道を愛した異邦人～』

今から200年前の江戸時代、出島オランダ商館長ブロムホフが「点前」や茶道を深く理解して蒐集した、貴重な茶道具の数々を解説と共に鑑賞します。(オランダ国立文化博物館所蔵)

- 堀内宗長氏(企画展監修・茶人)による特別茶席(立礼)と解説

「200年ぶりに里帰りをした生きた茶の湯道具」「茶道を愛した異邦人、ブロムホフ」など博物館に収蔵されて、状態が保たれた茶の湯道具。歴史を感じ、現代の茶道具との比較も見どころ。

- 田中学芸員による解説

ホテルヨーロッパ　泊

夕食　デ・アドミラルにてクリスマスディナー

※夕食後は美しくライトアップされた園内の
自由散策もお愉しみいただけます

©ハウステンボス／C-10481

※大人1名様料金(2名1室)、1名1室のご希望の方は追加料金を申し受けます。
※ハウステンボス内では専用車で移動します。

百済寺秋景（公社）びわこビジターズビューロー

信楽茶碗　楽斎造

【内容】 **1日目　秘仏公開百済寺・美と歴史の巡礼と古窯信楽焼探訪**

8:30　JR京都駅八条口 ご集合

MIHO MUSEUM　古刹百済寺の美と歴史を学ぶ

- 秋季特別展「百済寺と近江の仏教美術ー百済寺秘仏公開によせて」展示鑑賞

※学芸員の解説付き

昼食　陶の辺料理 魚仙　うつわと地元食材を愉しむ

琵琶湖の魚介や地元産の野菜など滋賀の食材を使う老舗料亭。

楽斎窯　五代高橋楽斎　近江の歴史と風土が生んだやきもの信楽とは

古典を基調とし土味と焼味を生かした素朴で穏やかな作品を制作する

- 政所茶による呈茶
- 窯場見学
- 展示鑑賞

天台宗 釈迦山 百済寺　古刹百済寺の美と歴史を体感する

推古14(606)年、聖徳太子により建立された名刹。百済の渡来系氏族により創建され中世には大伽藍を構え、宣教師フロイスは「地上の天国」と称したが信長の焼打ちで灰燼に帰した

- 濱中亮成住職のご案内で山内拝観

琵琶湖ホテル 夕食・泊

琵琶湖を望む全室レイクビューのリゾートホテル。夕食には洋食をお召し上がりいただきます

2日目　政所茶と招福楼の美を満喫する

ゆずり屋政所茶　福井肇　かくれ里に「幻の銘茶」を訪ねて

かつて「宇治は茶所、茶は政所」と茶摘み唄にも歌われ、幕府や朝廷にも献上されていた銘茶・政所茶。全国でも2%しか残らない在来種茶園のうちの一つ

- 政所茶の茶畑見学
- 政所茶試し飲み
- お買い物

招福楼 本店　人々が憧れ敬う極上の「おもてなし」

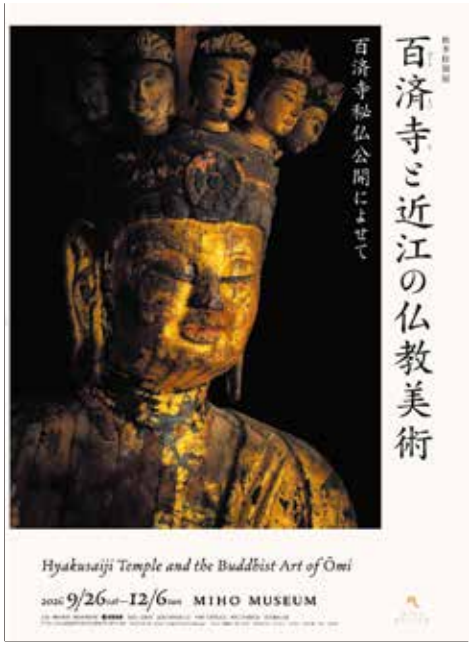
湖東・八日市にたたずむ招福楼――日本の美意識と食文化を伝承する静謐で格式ある名料亭。供される料理はもちろん、器から室礼、数奇屋造の建物や庭園までもが演出され、茶人でもある歴代主人の粋が展開し数多の著名人が足を運ぶ。今回、会席とともにご主人の茶席で極上の「おもてなし」を満喫します

- 昼食～ 招福楼 心入れの会席料理をゆったりご堪能
- 今ツアーのためだけの特別茶席　席主:四代目 中村成実
- 茶室見学

招福楼四代目 中村成実

17:00頃　JR京都駅着後、解散します

※ツアー中は貸切バスでの移動になります　※料理写真はイメージです



招福楼玄関

招福楼 十二月の八寸

ツアー

晩秋の近江路
茶と美をめぐる旅
～百済寺秘仏特別公開鑑賞と招福楼・極上のおもてなし

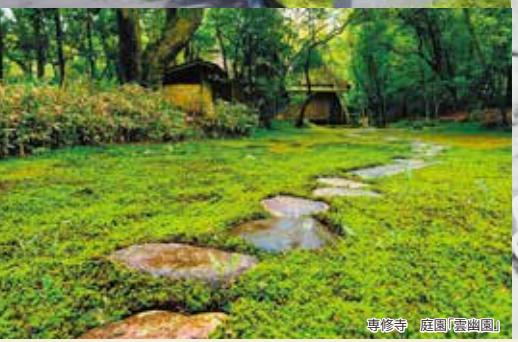
紅葉の名所・百済寺は近江最古級の寺院で中世大きな影響力を持ちました。今秋開催のミホミュージアムでの秘仏公開の特別展で事前に解説を伺ったあと実際に訪問することでその歴史と美の理解を深めます。また、東近江の地にあり全国に名を轟かす招福楼では、お食事のみならず茶人でもあるご主人に茶席を設けてもらい、ゆったりその魅力を満喫します。秋深い近江路に息づく歴史と茶と美を再発見してみませんか？

【開催】 12月3日(木)・4日(金)

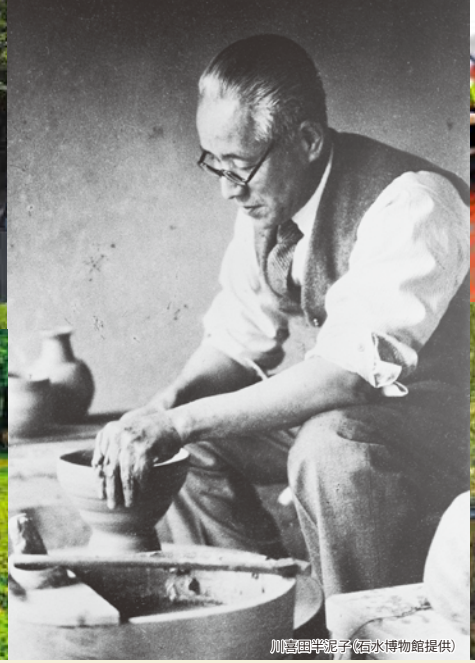
【会費】 165,000円(税込)
※大人1名様料金（2名1室）
※1名1室をご希望の方は別途加算料金をいただきます

【定員】 20名（最少催行人数16名 添乗員同行）

お申込



専修寺　庭園「雲幽園」



川喜田半泥子（石水博物館提供）

講　座

『なごみ』2026年5月号連動企画

川喜田半泥子
ゆかりの地
津を訪ねる
茶の湯旅

お申込

織部黒茶碗　暗香　川喜田半泥子造

茶人・川喜田半泥子が愛した津。『なごみ』2026年5月号で特集された舞台を巡ります。開窯80周年を迎えた仙鶴窯をはじめ、石水博物館など半泥子ゆかりの地を訪ね、津に息づく茶の湯文化に触れる旅をお愉しみいただきます。

【開催】**11月17日(火)**

【会費】49,000円(税込)

【定員】20名（最少催行人数15名 添乗員同行）

【内容】

10時　JR津駅ご集合

専修寺

三重県初の国宝を有する真宗高田派の本山。僧侶のご案内で、歴史と文化が息づく名刹を拝観します。

- 僧侶の案内付きで**国宝「如来堂」**を拝観
- 庭園「雲幽園」を見学（通常非公開）

昼食　はま作

半泥子も足繁く通った津を代表する老舗料亭。旬の食材を生かした料理とともに、半泥子ゆかりの器や茶の湯文化が息づく空間で、心尽くしのおもてなしをご堪能いただきます。

石水博物館

陶芸・書・絵画など、多彩な半泥子芸術の魅力を学芸員の解説付きで深くご紹介いただきます。

- 企画展「川喜田半泥子と冬の愉しみ」を鑑賞

仙鶴窯

半泥子の精神を受け継ぐ陶芸の里

開窯80年を迎える仙鶴窯。

通常非公開の登り窯や窯場を特別見学いただきます。

- 登り窯・窯場見学
- 呈茶
- 作品鑑賞

17時30分頃　JR津駅到着後、解散

※ツアー中は貸切バスでの移動となります　※お料理はイメージです

講　座

はじめて作る 茶席の和菓子

今年5月にご好評をいただいた安田由佳子先生による和菓子講習会を、この冬も開催いたします。今回は、新年を祝う伝統菓子「花びら餅」をお作りいただきます。新春ならではの和菓子作りを、ぜひお楽しみください。

【開　催】12月2日（水）　12月8日（火）
追加開催

【講　師】安田 由佳子

【時　間】午前のクラス　10時～12時30分
午後のクラス　13時30分～16時

【内　容】花びら餅・干菓子

【会　費】8，800円（税込）【定　員】各回12名

【会　場】淡交社 東京教室

※アレルギーのある方は、事前にお申し出ください。

お申込

安田由佳子（プロフィール）
（和菓子教室ももとせ主宰）

金塚晴子氏に師事し東京製菓学校和菓子専科卒業。茶席菓子製作や国内外での教室を通じ、日本の食文化を伝える。

©Shizuka Suzuki

茶　事

そば懐石を愉しむ茶事

お申込

茶人にも古くから親しまれてきた食べ物、蕎麦。
蕎麦の振る舞いを趣向とした茶事は「蕎麦茶事」と呼ばれ、古くから茶人たちの間で楽しまれてきました。
蕎麦を取り入れた趣向でありながら、進行は茶懐石本来の流れに沿って行われるため、初めての方でも茶懐石の趣と楽しさをご体験いただけます。東京・神楽坂の老舗「志満金」による江戸前の蕎麦懐石料理をご堪能ください。

©Shizuka Suzuki

【開　催】11月26日(木)　追加開催　12月1日(火)
【席　主】風野 宗京(裏千家正教授)
【時　間】11時～　【定　員】8名
【会　費】45,000円(税込)
【会　場】志満金(東京・新宿区)

風野宗京 プロフィール
茶人にして文筆家の三田富子氏に茶道を学び、
師の右腕として水屋仕事を担う。茶道裏千家正教授。

茶の湯
大人のウィンタースクール

講　座

竹芸冬期特別講習会

池田瓢阿先生に学ぶ

じぶんだけの茶杓・共筒削り

茶人が手すさびにつくる「茶道具」の代表格、茶杓――
作り手の人柄や手のぬくもり、また美意識を伝えてくれます。今回、弊社竹芸教室でもおなじみ池田瓢阿先生の指導で、先生所有の名茶杓を鑑賞しつつご自分だけの茶杓と共筒を削っていきます。また特別に共筒の書付を瓢阿先生にしていただきます。
あなただけの茶杓をつくってみませんか？

お申込

【講　師】池田瓢阿
【開　催】2027年 1月24日（日）
【時　間】午前のクラス　9時30分～12時30分
午後のクラス　13時30分～16時30分
【内　容】・名茶杓の鑑賞
・茶杓、共筒削り
・呈茶
※白竹と煤竹の二種よりお選びいただきます
【会　費】13,200円（税込）
※別途材料費がかかります
【定　員】各12名
【会　場】淡交社「東京教室」

池田瓢阿 プロフィール

1951年東京生まれ。初代が益田鈍翁より「瓢阿」の号を賜り、同じく鈍翁より薫陶を受けた二代目のもとで時代籠の名品の復元に努め今日に至る。
1993年三代目瓢阿を襲名。おもな著作に『茶の竹芸籠花入と竹花入』『近代の茶杓～数寄者たちの優美な手すさび展図録』（いずれも淡交社刊）など。

講　座

灰形冬季特別講習会

二文字押切を学ぶ

お一人ずつ風炉をお使いいただき、
一日で灰形の基本・二文字押切を学びます。

【開催】2027年2月14日（日）

【指導】小澤宗誠

【時間】10時～16時（昼休憩1時間）

【定員】15名

【会費】13,200円（税込）

【会場】淡交社「東京教室」

お申込

茶　会

立春茶会

ー大橋茶寮で迎える春の一会ー

春を迎えるころ、大橋茶寮にて榎本先生による
立春の一会をお愉しみいただきます。

お申込

【開　催】2027年 2月7日(日)

【会　費】32,000円(税込)

【定　員】12名(1席)

【時　間】※ご都合のよいお席をお選びください

1席目 10時～
2席目 10時45分～
3席目 11時15分～
4席目 12時30分～

1席目：茶席→点心席→見学
2席目：茶席→見学→点心席
3・4席目：点心席→茶席→見学

【席　主】榎本 宗白

【内　容】

茶席 続き薄茶
点心席 三友居
見学 如庵

【会　場】大橋茶寮

アクセス：東京メトロ日比谷線「神谷町駅」より徒歩5分
東京メトロ南北線「六本木一丁目駅」より徒歩8分
JR東京駅よりタクシー14分

大橋茶寮の茶室

- 国宝如庵を模した茶室
- 不昧公好みの茶室「守貧庵」
- 裏千家咄々斎写の茶室「葵」
- 桂離宮意匠の茶室「桂」
- 茶室「山吹」

※お椅子のご用意もございますので、お気軽にご参加ください。

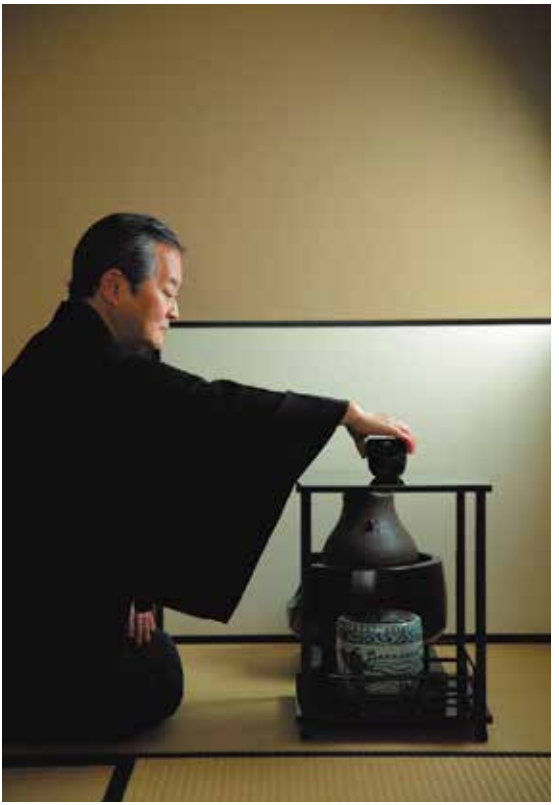
榎本 宗白プロフィール

1977年、東京生まれ。裏千家学園茶道専門学校卒。裏千家教授代々続く稽古場を中心に、学校や企業での稽古も多数。東京都市大学非常勤講師

講座＋茶会

講義＋茶会 ～茶趣を愉しむ～

折々の趣向の講義を通して学び、その趣向の茶会をお楽しみいただきます。講義を経ることで、席中にてお道具の取り合せを発見でき、より理解を深めることができます。



写真提供 大道雪代

お申込

【開　催】節分について：2027年 1月31日(日)

伊勢物語によせて：4月25日(日)、七夕：6月27日(日)
みのり：9月26日(日)、陰陽五行：10月24日(日)

【講師/席主】藤井宗悦・宗文

【時　間】※ご希望の日とお席をお選びください
1席目 10時～「茶席」→「講義」→「点心」
2席目 11時～「講義」→「点心」→「茶席」

【会　費】
各会 24,000円(税込)
※点心代含む

【定　員】10名(1席)

※5回すべてにお申し込みの方は会費を1割引きいたします(全5回分を前納)

【会　場】淡交社 茶室「慶交庵」および「東京教室」

講　座

特別講習会～陶芸体験教室～
赤楽茶碗 飴楽茶碗をつくる

赤楽茶碗か飴楽茶碗のいずれかを選んで作っていただく特別講習会です。
2日目の最後には講師サポートの下、ご自身で焼成体験。完成したお茶碗でお茶を召し上がっていただきます。
ABCのうち1種類作成していただけます。

お申込

【開　催】2027年 2月7日(日)・3月7日(日)

【講　師】筒井伸哉(日本陶芸倶楽部)

【時　間】10時～13時　【定　員】10名

【会　場】日本陶芸倶楽部(原宿・東郷神社内)

【会　費】35,000円(税込)　※茶碗一碗焼成費含、抹茶一服(菓子付)含

A：赤土×赤楽

B：白土×赤楽

C：赤土×飴楽

茶　会

英語DE初茶会

弊社講座「英語DE茶の湯」でもおなじみ、保科宗眞先生を席主に迎え初茶会を開催いたします。ご参加の皆様が外国からのお客様との想定の下、先生には立礼でおもてなしするにあたり、英語で解説：プレゼンテーションしていただきます。茶席と併せて祝膳席も先生を囲んで三友居の点心をご用意します。

【開　催】2027年 1月9日（土）

【会　費】25,000円（税込）

【定　員】8名（1席）

お申込

【時　間】

1席目 10時30分～「茶席」→「祝膳席」

2席目 12時～「祝膳席」→「茶席」

※ ご都合のよいお席をお選びください

【席　主】保科宗眞

【内　容】茶席（立礼）　点心席（三友居）

【会　場】淡交社 茶室「慶交庵」

保科 宗眞プロフィール

東京生まれ。茶道裏千家教授。生家は旧大名・旧子爵保科家。代々が茶の湯をたしなむ環境に育つ一方、幼少期から米国や豪州で過ごすなど海外経験も豊富。

＊代金や表示されている時刻や情報は2026年10月現在のものです ＊変更になることもございますので、最終（確定）書面にて必ずご確認ください。

Instagram ©TANKO_CULTURE

LINE @871dhqul

［お問い合わせ・お申し込み］（お電話受付時間 平日9:00～17:00）

Tel 03-5379-3227　Fax 03-5269-7266

株式会社淡交社 文化事業部　〒162-0061 東京都新宿区市谷柳町39-1 菅屋ビル